

第4期 臨時幹事会 議事録

日時：2020年3月12日14:00～15:15

場所：大妻女子大学

議事録作成者：荒井

出席者（敬称略）：有元、岩崎、川端、田中、藤田、毛利、荒井

● カルチュラル・タイフーン 2020 の実施について。

・ COVID-19 が国際的に感染拡大し、国境をまたぐ移動が禁止ないしは大幅に制限されてしまう状況の中、大会の実施について緊急で審議する必要があるため、臨時幹事会を開催するに至った。

・ COVID-19 に関わる、過剰な同調圧力や政治的な操作への批判的警戒心を怠らないことを前提に議論が行われた。しかしながら、参加者が渡航すること自体が現実的に不可能になり、COVID-19 の収束の予測も立たない。このような中で、カルチュラル・タイフーンを開催そのものを今年は断念せざるを得ないと、参加した幹事全員の一致のもとで中止の判断を行うに至った。

● 大会中止にともなう今後の対応

①中止の通知

- ・ 大会中止の告知文を代表幹事が作成し英文と合わせて告知することにする。
- ・ 報告予定者、応募者へのメール、および学会ホームページ、SNS などにおいて早急に告知することとする。

②会計 カルタイ参加費

- ・ 既に振り込まれた大会参加費は、手数料を学会側が負担して返金することとする。

③カルタイの中止にともなう、秋以降のカルタイに代わる発表の機会について

- ・ 直接参加および、インターネットを使用した形での参加形態も含めて、今後詳細を検討する。
- ・ 大会に代わる発表会を行う場合は、規模を縮小した形で行う。

④総会について

- ・ 今年は6月に対面式の総会の実施が困難なため、オンライン形式も視野に入れつつ、何らかの形で総会を行う。詳細な形は今後検討していく。

⑤来年度のカルタイについて

- ・対象地を検討しているが、コロナ禍の収束状況を確認しつつ、決定を行うこととする。

● 会員名簿の充実化と査読者の選出

- ・学会誌への投稿数が増加しているため、今後査読者の数を増加させる必要がある。現在の会員名簿は、過去の所属先、職階にて登録されていることも多いため、現在の所属先などを明記した会員名簿を作成することとする。

● 次回幹事会

- 4月中旬に行うべく日程を調整する。